



桜川市議会議長
あいた かずよし
相田 一良

本市に於いても、大きな被害が出ております。特に、真壁地区内に於いては、伝統的建築物が多いこともあり、甚大な被害をもたらしました。現在、国の補助を受け急ピッチで改修工事が進められています。今春の真

新しい年を迎えるにあたり、一語ごあいさつ申し上げます。坂には、三つの坂があると言われています。「上り坂」「下り坂」そして三つ目の「ま坂」です。昨年の3月11日に発生しました東日本大震災は、まさに「ま坂」の中の「ま坂」であります。地震、津波、原子力発電所の崩壊事故、その影響による放射能もれ、さらに、風評被害と「ま坂」の連続でした。多くの尊い命と、これまで築いてきた貴重な財産を一瞬の内に奪われ、深い悲しみと絶望の続く中、はや10か月が経過しようとしています。

映像やニュースを通して、日本人の忍耐力や助け合いの精神、そしてチームワークや技術力を再認識した人も多かったのではないのでしょうか。自然災害や大事故のような非常事態に対して、今回我々のとった対応を冷静に分析し、今後の防災に活かして行く必要があると痛感させられました。

この震災で、桜川市では震度6弱を観測しました。幸いにも、死亡者・重傷者はおりませんが、市内各所で屋根瓦・壁

崩などの崩落や道路の亀裂・陥没など、未だ私たちが経験したことのない突然の大地震は、市内の多方面に大きな傷跡を残しました。現在は、復興に向けてインフラの整備なども順調に進んでおります。

桜川市長
なか た ひろし
中田 裕



ごあいさつ

2012年の新春を迎え、一言ご挨拶申し上げます。昨年3月11日(金)14時46分頃発生した「東日本大震災」におきまして、亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。この震災で、桜川市では震度6弱を観測しました。幸いにも、死亡者・重傷者はおりませんが、市内各所で屋根瓦・壁崩などの崩落や道路の亀裂・陥没など、未だ私たちが経験したことのない突然の大地震は、市内の多方面に大きな傷跡を残しました。現在は、復興に向けてインフラの整備なども順調に進んでおります。

復旧にご尽力いただきました皆様や、貴いご厚志をお寄せくださいました皆様に、心から厚くお礼申し上げます。また「東日本大震災」は、県西総合病院の施設面にも甚大な被害を与え、本市の医療環境の悪化にさらに拍車をかけました。ご承知のように、県西総合病院は医師不足などにより機能を縮小。中核病院としての役割が果たせなくなっております。この状態を放置すると、やがては地域医療が崩壊し、市民生

活の基本である「健康な暮らし」を確保できなくなる恐れがあります。このような状況下、発症してから一刻を争う脳卒中や急性心筋梗塞などの緊急医療に24時間365日対応できる新中核病院を整備することは、地域医療の過疎化対策に大変有効な手段と考えます。今後、地域医療のあるべき姿を検討して参りたいと思います。

さて、桜川市長として2期目の市政運営に携わらせていただき、2年が経過しました。この間も私は、一貫して「市民が主役のまちづくり」を基本理念に、顔の見える市政・市民の皆様の声を聴く市政を推進しながら、第1次総合計画に掲げる市の将来像「伝統と豊かな自然に恵まれた田園文化都市」の実現に向けた市政運営に努めて参りました。本年も引き続き、この基本理念のもと将来像の実現に向けて努力して参ります。

また、「日本」きれいなまちづくりに向けても、引き続き取り組み組んで参りたいと思います。年明け最初に開催される「真壁のひなまつり」をはじめ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された「真壁の町並み」、西の吉野・東の桜川と並び称さ

れる国指定の名勝「桜川のサクラ」や「雨引観音」など、本市の自然環境や伝統文化を訪れる方が年々増加傾向にあります。一方で、昨年3月に北関東自動車道が全線開通になり、北関東方面から本市へのアクセスが一段と向上しました。また、茨城空港の開港に合わせて北関東自動車道(茨城町JCT)から東関東自動車道・茨城空港北IC(新茨城)までが開通。さらに、その先の潮来ICまでの東関東自動車道水戸線が全線開通すれば、県西地区からの遠隔地であった鹿行方面へのアクセスが向上するとともに、将来的に常磐自動車道と東関東自動車道が圏央道で繋がれば、千葉方面から本市へのアクセスも飛躍的に向上します。

このような交通網の整備、特に広域的な高速交通網の整備は、本市の交流人口の増加による、にぎわいの創出に繋がるものと期待をしております。結びに、昨年は地球規模で災害が発生した年でした。本年は辰年です。今年こそは、昇り龍にあやかっって皆様にとりまして飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

壁のひなまつりの開催にあたり、議会としても応援していきたいと思っております。日本各地の「元気な街」には三つの共通点があります。中心になる人がいて、いわゆる「よそ者」「元氣者」「若者」が頑張っている街、さらに、そのような人達を年配者が後押しする街、そして行政自らも表に出て仕掛けることができる街であります。商店街は、野球にたとえると四番打者よりも機動力のある一番打者のような人が活動し、できることは、今日、明日にでもやろうという行動力が必要です。成功の反対は、失敗でなく「何もしない」ことです。これからも、そんな商店街の活動を後押しできればと考えています。

現在、市の最大の案件は、中核病院建設についてであります。この計画は、筑西市民病院(筑西市)、県西総合病院(桜川市)を再編し、心疾患者、脳疾患者に対応可能な300床規模の新設病院です。患者は、救急車の搬送者か、開業医の紹介者のみであり、一般外来(頭痛・腹痛など)は受け入れてくれません。また、お産の施設もなく、つ

まり総合病院ではありません。最重要課題の医師、看護師の担保もなく両市の負担金の割合など、全て先送りです。スタートしようとしています。資金は、国からの一部交付金と両市の借金で建設される予定です。建設後には、市民生活に多大な負担が重くのしかかってくるものと思われれます。だから過半数の議員は、今の時点での結論を出すことは出来ません。とはいえ、中核病院の必要性は、我々議員も良く分かっているつもりです。今後は執行部を含め、各方面の方々と協議を重ね、県の指導も仰ぎ、市民の皆様のご期待に応えられるよううに進めていきたいと思

世の中、いい事はばかりではありません。「苦しい事」「悲しい事」「つまらない事」いくらでもあります。これは世の常です。でもこれは、生きている証でもあります。そのような時は市民の皆様、皆さん、「さあ」と大きな声で立ち上がってください。さあ「起きよ」、さあ「行つてきます」、さあ「仕事頑張るぞ!」必ず元氣になります。さあ、市民の皆様、今年一年元氣で頑張ろう!

る国指定の名勝「桜川のサクラ」や「雨引観音」など、本市の自然環境や伝統文化を訪れる方が年々増加傾向にあります。一方で、昨年3月に北関東自動車道が全線開通になり、北関東方面から本市へのアクセスが一段と向上しました。また、茨城空港の開港に合わせて北関東自動車道(茨城町JCT)から東関東自動車道・茨城空港北IC(新茨城)までが開通。さらに、その先の潮来ICまでの東関東自動車道水戸線が全線開通すれば、県西地区からの遠隔地であった鹿行方面へのアクセスが向上するとともに、将来的に常磐自動車道と東関東自動車道が圏央道で繋がれば、千葉方面から本市へのアクセスも飛躍的に向上します。

このような交通網の整備、特に広域的な高速交通網の整備は、本市の交流人口の増加による、にぎわいの創出に繋がるものと期待をしております。結びに、昨年は地球規模で災害が発生した年でした。本年は辰年です。今年こそは、昇り龍にあやかっって皆様にとりまして飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

壁のひなまつりの開催にあたり、議会としても応援していきたいと思っております。日本各地の「元気な街」には三つの共通点があります。中心になる人がいて、いわゆる「よそ者」「元氣者」「若者」が頑張っている街、さらに、そのような人達を年配者が後押しする街、そして行政自らも表に出て仕掛けることができる街であります。商店街は、野球にたとえると四番打者よりも機動力のある一番打者のような人が活動し、できることは、今日、明日にでもやろうという行動力が必要です。成功の反対は、失敗でなく「何もしない」ことです。これからも、そんな商店街の活動を後押しできればと考えています。

現在、市の最大の案件は、中核病院建設についてであります。この計画は、筑西市民病院(筑西市)、県西総合病院(桜川市)を再編し、心疾患者、脳疾患者に対応可能な300床規模の新設病院です。患者は、救急車の搬送者か、開業医の紹介者のみであり、一般外来(頭痛・腹痛など)は受け入れてくれません。また、お産の施設もなく、つ

まり総合病院ではありません。最重要課題の医師、看護師の担保もなく両市の負担金の割合など、全て先送りです。スタートしようとしています。資金は、国からの一部交付金と両市の借金で建設される予定です。建設後には、市民生活に多大な負担が重くのしかかってくるものと思われれます。だから過半数の議員は、今の時点での結論を出すことは出来ません。とはいえ、中核病院の必要性は、我々議員も良く分かっているつもりです。今後は執行部を含め、各方面の方々と協議を重ね、県の指導も仰ぎ、市民の皆様のご期待に応えられるよううに進めていきたいと思

世の中、いい事はばかりではありません。「苦しい事」「悲しい事」「つまらない事」いくらでもあります。これは世の常です。でもこれは、生きている証でもあります。そのような時は市民の皆様、皆さん、「さあ」と大きな声で立ち上がってください。さあ「起きよ」、さあ「行つてきます」、さあ「仕事頑張るぞ!」必ず元氣になります。さあ、市民の皆様、今年一年元氣で頑張ろう!

